2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名	株式会社ムロコーポレーション	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	7264	URL	https://www.muro.co.jp
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	室　雅文
問合せ先責任者	（役職名） 常務取締役管理本部長	（氏名）	藤田　英貴　(TEL) 028-667-7122
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	2026年12月15日

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	12,021	5.1	584	△10.0	715	150.3	450	552.0
2026年３月期中間期	11,439	1.6	650	50.9	285	△44.4	69	△80.3

（注）包括利益 2027年３月期中間期　700百万円（　—%）　2026年３月期中間期　△110百万円（　—%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	74.55	—
2026年３月期中間期	11.43	—

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	30,193	23,299	77.2
2026年３月期	30,289	22,738	75.1

（参考）自己資本 2027年３月期中間期　23,299百万円　2026年３月期　22,738百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	—	23.00	—	23.00	46.00
2027年３月期	—	23.00			
2027年３月期(予想)			—	24.00	47.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,010	3.7	1,244	0.4	1,409	16.9	1,016	42.4	168.31

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：無

新規　　―社（社名）―　　、除外　　―社（社名）―

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	6,546,200株	2026年３月期	6,546,200株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	504,254株	2026年３月期	504,204株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	6,041,973株	2026年３月期中間期	6,041,996株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ．３「１．当中間決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（中間連結損益計算書関係） …… 9
（セグメント情報等） …… 10
（収益認識関係） …… 11

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

経営成績の状況

当中間連結会計期間における世界経済は、中東情勢の長期化をはじめとする地政学的リスクを背景に、エネルギー価格や物流コストの上昇、インフレ圧力の高まりなど、先行き不透明な状況が続きました。一方で、人工知能（ＡＩ）関連を中心とした技術投資が堅調に推移し、一部の国・地域や産業において景気を下支えする動きもみられるなど、景気回復の度合いにはばらつきがみられました。

国内経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の持ち直しなどを背景に、緩やかな回復基調が続きました。一方、中東情勢の影響によるエネルギー・原材料価格の上昇や物価上昇の継続に加え、為替相場や金融資本市場の変動など、企業収益や個人消費を下押しするリスクには引き続き注意を要する状況となりました。

当社の主力である自動車業界では、原材料・エネルギー価格や物流費、人件費の上昇、為替変動など、収益に影響を及ぼす要因が継続しました。また、東南アジアや欧州などでは中国メーカーの攻勢により日系メーカーが苦戦を強いられており、全体として厳しい環境の中で推移しました。

このような環境下、当社グループの連結売上高は12,021百万円（前年同期比5.1%増）となりました。営業利益は、上述の厳しい経営環境もあり、584百万円（前年同期比10.0%減）となりました。経常利益は、前年の米国子会社の補助金返還損が無くなった事などにより、715百万円（前年同期比150.3%増）となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、経常利益増に伴い450百万円（前年同期比552.0%増）となりました。

当中間連結会計期間における報告セグメントの業績は、次の通りであります。

① 金属関連部品事業

当中間連結会計期間の当事業の売上高は、10,562百万円（前年同期比4.5%増）となりました。国内は微増でしたが、海外子会社の売上が増加した事により、増加しました。

② 樹脂関連部品事業

当中間連結会計期間の当事業の売上高は、784百万円（前年同期比6.0%増）となりました。国内は減少しましたが、タイ国子会社の売上が増加した事により、増加しました。

③ その他事業

当中間連結会計期間の当事業の売上高は、674百万円（前年同期比14.3%増）となりました。国内は中東情勢による生産調整や原材料価格高騰の影響から微減となりましたが、海外は米国が追加関税の影響から減少したものの欧州と豪州が増加した事により、全体では増加しました。

（２）財政状態に関する説明

（資産の部）

総資産は、前連結会計年度末に比べ96百万円減少し、30,193百万円となりました。主な増加は受取手形及び売掛金92百万円、投資有価証券243百万円であり、主な減少は現金及び預金319百万円であります。

（負債の部）

負債は、前連結会計年度末に比べ657百万円減少し、6,893百万円となりました。主な増加は買掛金108百万円、繰延税金負債149百万円であり、主な減少は電子記録債務327百万円、未払法人税等174百万円、賞与引当金156百万円であります。

（純資産の部）

純資産は、前連結会計年度末に比べ561百万円増加し、23,299百万円となりました。主な増加は親会社株主に帰属する中間純利益450百万円、その他有価証券評価差額金163百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は77.2%（前連結会計年度は75.1%）となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、31百万円減少し6,769百万円（前連結会計年度末比0.5%減）となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、367百万円（前中間連結会計期間は1,087百万円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前中間純利益720百万円、減価償却費659百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、101百万円（前中間連結会計期間は324百万円の使用）となりました。これは主に定期預金の払戻による収入501百万円、有価証券の償還による収入100百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出444百万円、定期預金の預入による支出212百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、343百万円（前中間連結会計期間は553百万円の使用）となりました。これは主に短期借入金の純減額100百万円、長期借入金の返済による支出76百万円、配当金の支払額138百万円によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間における業績の状況、今後の事業環境等を勘案し、当期の業績予想の見直しを行った結果、2026年５月14日に公表致しました2027年３月期通期における業績予想を修正致しました。

詳細につきましては、2026年11月12日公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,339,686	8,020,371
受取手形及び売掛金	3,342,337	3,435,092
電子記録債権	1,763,662	1,725,686
有価証券	200,510	100,090
商品及び製品	1,340,083	1,331,969
仕掛品	580,845	621,092
原材料及び貯蔵品	661,684	612,243
その他	440,774	464,349
流動資産合計	16,669,583	16,310,895
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,444,128	11,646,471
減価償却累計額	△5,977,129	△6,212,131
建物及び構築物（純額）	5,466,999	5,434,339
機械装置及び運搬具	16,744,150	16,970,557
減価償却累計額	△14,306,521	△14,685,524
機械装置及び運搬具（純額）	2,437,629	2,285,032
土地	1,676,095	1,665,859
建設仮勘定	86,049	321,171
その他	6,940,428	7,045,217
減価償却累計額	△6,453,832	△6,551,080
その他（純額）	486,596	494,136
有形固定資産合計	10,153,370	10,200,539
無形固定資産	317,554	346,644
投資その他の資産		
投資有価証券	2,091,157	2,334,835
繰延税金資産	49,333	27,894
その他	1,012,741	976,557
貸倒引当金	△4,280	△4,280
投資その他の資産合計	3,148,952	3,335,007
固定資産合計	13,619,877	13,882,191
資産合計	30,289,461	30,193,086

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,227,461	1,336,028
電子記録債務	937,158	610,031
短期借入金	810,000	710,000
1年内返済予定の長期借入金	150,309	365,582
未払金	1,104,829	1,095,049
未払法人税等	340,201	165,844
賞与引当金	655,321	498,826
役員賞与引当金	68,009	61,606
その他	956,321	823,151
流動負債合計	6,249,614	5,666,122
固定負債		
長期借入金	674,530	393,342
繰延税金負債	340,975	490,650
退職給付に係る負債	68,135	71,839
その他	217,328	271,242
固定負債合計	1,300,969	1,227,074
負債合計	7,550,584	6,893,196
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,095,260	1,095,260
資本剰余金	904,125	904,125
利益剰余金	18,729,767	19,041,283
自己株式	△395,547	△395,613
株主資本合計	20,333,606	20,645,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,111,763	1,275,005
為替換算調整勘定	1,293,507	1,379,829
その他の包括利益累計額合計	2,405,270	2,654,834
純資産合計	22,738,876	23,299,890
負債純資産合計	30,289,461	30,193,086

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	11,439,674	12,021,520
売上原価	9,253,178	9,751,336
売上総利益	2,186,495	2,270,183
販売費及び一般管理費		
運搬費	173,246	186,245
給料及び賞与	371,434	403,630
賞与引当金繰入額	76,399	75,975
役員賞与引当金繰入額	48,225	61,606
その他	867,173	957,777
販売費及び一般管理費合計	1,536,478	1,685,235
営業利益	650,017	584,948
営業外収益		
受取利息	23,896	22,970
受取配当金	41,489	48,670
太陽光売電収入	5,540	4,708
為替差益	13,131	30,698
その他	45,949	47,804
営業外収益合計	130,007	154,851
営業外費用		
支払利息	22,460	20,790
補助金返還損	163,911	―
損害賠償引当金繰入額	289,022	―
その他	18,718	3,256
営業外費用合計	494,111	24,046
経常利益	285,912	715,753
特別利益		
固定資産売却益	128	836
投資有価証券売却益	―	3,519
特別利益合計	128	4,355
特別損失		
固定資産売却損	93	―
固定資産除却損	738	0
特別損失合計	832	0
税金等調整前中間純利益	285,209	720,109
法人税、住民税及び事業税	190,874	174,761
法人税等調整額	25,241	94,866
法人税等合計	216,116	269,628
中間純利益	69,092	450,481
親会社株主に帰属する中間純利益	69,092	450,481

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	69,092	450,481
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	243,048	163,241
為替換算調整勘定	△422,794	86,322
その他の包括利益合計	△179,745	249,564
中間包括利益	△110,653	700,045
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△110,653	700,045
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	285,209	720,109
減価償却費	658,213	659,398
賞与引当金の増減額（△は減少）	△108,508	△156,841
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△28,564	△6,403
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△4,107	―
損害賠償引当金の増減額（△は減少）	289,022	―
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△1,303	4,313
受取利息及び受取配当金	△65,385	△71,640
支払利息	22,460	20,790
為替差損益（△は益）	△1,777	△1,029
固定資産除却損	738	0
固定資産売却損益（△は益）	△34	△836
補助金返還損	163,911	―
投資有価証券売却損益（△は益）	―	△3,519
売上債権の増減額（△は増加）	△184,638	△33,107
棚卸資産の増減額（△は増加）	134,154	47,124
仕入債務の増減額（△は減少）	△28,386	△231,559
未払金の増減額（△は減少）	43,079	△105,150
未払又は未収消費税等の増減額	31,111	△29,954
その他	△106,691	△179,399
小計	1,098,501	632,294
利息及び配当金の受取額	56,355	63,039
利息の支払額	△24,211	△21,043
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△43,623	△306,386
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,087,021	367,903
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,890	△212,000
定期預金の払戻による収入	195,009	501,266
有価証券の償還による収入	―	100,000
有形固定資産の取得による支出	△498,513	△444,773
有形固定資産の売却による収入	10,176	894
無形固定資産の取得による支出	△8,686	△46,075
投資有価証券の取得による支出	△22,575	△2,575
その他	12,733	1,787
投資活動によるキャッシュ・フロー	△324,744	△101,475
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	―	△100,000
長期借入金の返済による支出	△385,941	△76,531
配当金の支払額	△138,757	△138,949
自己株式の取得による支出	―	△64
リース債務の返済による支出	△29,027	△27,958
財務活動によるキャッシュ・フロー	△553,726	△343,503
現金及び現金同等物に係る換算差額	△183,492	45,778
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	25,057	△31,296
現金及び現金同等物の期首残高	7,571,318	6,800,619
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,596,375	6,769,322

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間連結損益計算書関係）

損害賠償引当金繰入額

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

ムロテック オハイオ コーポレーションにおいて、米国政府より受けた補助金の再調査があり、申請要件不適合との診断を受けました。これによる米国政府からの罰則金見込額を営業外費用に計上しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他事業（注１）	合計	調整額（注２）	中間連結損益計算書計上額（注３）
	金属関連部品事業	樹脂関連部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,109,253	740,377	10,849,630	590,043	11,439,674	―	11,439,674
セグメント間の内部売上高又は振替高	41,902	26,841	68,743	―	68,743	△68,743	―
計	10,151,155	767,218	10,918,373	590,043	11,508,417	△68,743	11,439,674
セグメント利益又は損失（△）	1,089,679	△25,364	1,064,315	△1,736	1,062,578	△412,560	650,017

（注）１．「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

２．セグメント利益又は損失（△）の調整額△412,560千円には、セグメント間取引消去15,866千円、報告セグメントに配分していない全社費用△428,427千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他事業（注１）	合計	調整額（注２）	中間連結損益計算書計上額（注３）
	金属関連部品事業	樹脂関連部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,562,402	784,725	11,347,127	674,392	12,021,520	―	12,021,520
セグメント間の内部売上高又は振替高	35,308	22,802	58,111	―	58,111	△58,111	―
計	10,597,710	807,528	11,405,239	674,392	12,079,631	△58,111	12,021,520
セグメント利益又は損失（△）	1,110,351	△30,102	1,080,249	21,055	1,101,305	△516,357	584,948

（注）１．「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

２．セグメント利益又は損失（△）の調整額△516,357千円には、セグメント間取引消去8,105千円、報告セグメントに配分していない全社費用△524,462千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（収益認識関係）

当社グループは主として自動車メーカー向けの部品供給事業を中心に事業活動を行っております。売上高を顧客の所在地を基礎とした地域に分類しております。

分解した地域別の売上高と報告セグメントとの関係は以下の通りです。

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他事業（注）	合計
	金属関連部品事業	樹脂関連部品事業	計		
日本	8,108,371	552,139	8,660,511	121,476	8,781,988
北米	1,402,160	―	1,402,160	393,390	1,795,551
東南アジア	527,109	188,237	715,346	―	715,346
その他	71,611	―	71,611	75,175	146,787
外部顧客への売上高	10,109,253	740,377	10,849,630	590,043	11,439,674

（注）「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他事業（注）	合計
	金属関連部品事業	樹脂関連部品事業	計		
日本	8,175,201	577,218	8,752,420	124,960	8,877,380
北米	1,553,764	―	1,553,764	351,856	1,905,620
東南アジア	661,381	207,506	868,888	―	868,888
その他	172,054	―	172,054	197,575	369,630
外部顧客への売上高	10,562,402	784,725	11,347,127	674,392	12,021,520

（注）「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。